

公民館、図書館などの多岐に渡る事務の執行をしている。教育委員会には学校教育（いじめ問題、学力向上等）に係る事務執行の充実を図っていただくためにもスポーツや文化財等に係る事務は市長部局の所管として移すべきでは？

答弁：機構改革の検討委員会で十分に議論し、進めていくべき研究課題だと受け止めている。

## 市民に必要な情報提供は庁内連携で進めよう



公明党 さの 久美子

### 1. 安全・安心のまちづくりについて

(1)女性の視点を生かした防災対策の課題は。市) 避難所の管理・運営に女性の視点の必要性を認識。見直し中の地域防災計画に対策を掲げた。地区防災センター運営協議会への女性の配置、相談窓口や意見箱等の設置を考えている。さの) 意思決定の場に女性が必要。女性リーダーの育成はどう考えるか。市長) 市の防災まちづくり学校を通して、女性リーダー養成のすそを広げていくよう努力したい。

(2)緊急速報メールの周知は。市) 11月1日に運用開始し、17日の市総合防災訓練でテスト配信した。今後は市報やHPでしっかり広報したい。さの) 登録をしなくても、携帯に自動配信されるので、視覚による情報提供として聴覚障がいの方にも対応ができる。庁内連携をして、情報が必要な方にお知らせすべき。市) 必要な情報は提供する必要があるため、地域包括支援センターや障がい者団体と連携して進めていきたい。

(3)災害時のトイレ対策、大幅な被害想定の見直しに市は対応できているのか。市長) 便袋など備蓄の増加が必要。さの) 計画的に地区防災センター周辺にマンホールトイレ整備をすべき。市) 関係部署と協議し、新しい地域防災計画の中でさまざま検討を踏まえ、記述していきたい。

### 2. こころの体温計について

導入から1年半、利用は多いが、さらに有効活用するために特定健診・がん検診などの発送文書にQRコードを刷り込む、twitterやケーブルテレビを使って周知すべき。市) 研究しながらできるものについては実施をしていきたい。

### 3. 認知症対策について

認知症サポーター養成講座のコンビニへの働きかけを評価したい。受講済みのシールなど検討してみても。市) 地域の見守りの大切さは認識している。表示の工夫については研究したい。さの) 商工会への働きかけの継続を求める。市) 個別に依頼するなど、拡大に向けていく。

4. ごみ減量化対策の集団回収の促進のために、市民にもっと具体的な提案説明を行うべき。

## 星野市長による行革効果64億円を高く評価



自民党新政クラブ 新海 栄一

新海) 星野市長の3期目が終了する。この間、数々の行政改革を推進してきたが、その効果は。政策部長) 3つの基本的な考え方、持続可能性のあるまちの実現、市民満足度向上の実現、市民参加と協働が推進されるまちの実現、このもとに行政改革実施プランを策定し、89事業に取り組んできた。職員定数の適正管理、収支均衡型財政

体質の確立、高金利債の借りかえ、繰上償還、未利用地・未利用道路・水路等の有効活用等々の結果24億5500万円の行革効果となる。

新海) 星野市長擁立の一番の目的は行政改革と北口再開発推進であった12年間の行革効果は。

政策部長) 平成13年7月からの行財政改革の主な取り組みは、先の事業と合わせて、可燃ごみ資源物収集の民間委託、粗大ごみの有料化、職員100人削減計画等があり、職員数は計画通り平成16年から5年間で115人を削減、その後も含めて平成13年当初の873名から24年当初の682名まで191名の削減となっている。以上の取り組みを含めて、平成13年から昨年までの11年間の行財政改革効果額は64億7700万円となる。

新海) 我々の目標としていた金額より大きな効果が上がっている。大変な努力をしていただいた職員の皆様にお礼を申し上げる。これからも使用料・手数料の見直しをはじめ残されている課題があるので一層のご努力をお願いしたい。

新海) 国3・4・12号線(国分寺駅北口からOKストアー東側)の今後の整備予定は。

都市建設部長) 市の第四次長期総合計画、都の第三次事業化計画(優先整備路線)に掲げられており、国分寺駅北口再開発事業にあわせて整備することが駅周辺の活性化、安全性、利便性につながると考えている。

新海) 完成まではどの位を予定しているのか。都市建設部長) 事業決定は平成28年。完成までは一般的に5年位を予定している。

新海) 3・4・12号線と現駅前通りの役割分担は。都市計画担当部長) 3・4・12号線は交通のメインのアクセス軸として、現駅前通りは安心して買物ができるショッピングモールとして整備予定。

## 先進的な取り組みをしている自治体に学ぼう



政策市民会議国分寺 及川 妙子

### 1. いじめ問題について

犯罪行為が行われた時の警察と学校の連携は？→「警察と学校との相互連絡制度」の協定を結んでいないため、学校の外でたとえば万引きがあった場合は警察から学校に連絡はこない。なぜ結んでいないのか？→個人情報保護の観点。今、個人情報保護審議会に諮問中だが、個人情報の取り扱いは慎重にすることは当然。ただ学校だけでは解決できないケースもでてくるので協定を結ぶべきではないか？→結果がでていないが、個人情報保護条例を踏まえて、緊急性のあるものに限り慎重に制度を運用していく。

### 2. 特別支援教育について

インクルーシブ教育を実践している文京区の柳町小学校を視察した。クラスも下駄箱も通常級の子どもと一緒に、「ともに学び、ともに生活していた」市の考えは？→完全なインクルーシブ教育をしていくには学校の施設や財政面の課題も多い。本市の特徴ある特別支援教育については今の流れをふまえ、充実をはかっていく。

### 3. 保育所について

平成24年4月1日現在で定員1899名、入所1673名、待機児童19名だが、欠員247名は多すぎではないか？→あらかじめ想定して問題ない。今後さらに200名増やす計画だが、保育所の作りすぎではないか？→0～2才の希望が多い。今後は1才ずつ進級していくので数年後には3～5才も定員を満たす状況になる。計画ありきで立ち止まって検証していない。そ

もそも1500+600の1500の根拠があいまいだ。

### 4. ごみ問題について

水戸の小型家電リサイクル工場を視察した。当市でも10月から拠点回収しているが、戸別回収してはいいか？→状況をふまえて検討する。

### 5. 介護と医療の連携について

介護と医療の相談窓口を一本化している小平市を訪問した。当市でも検討してほしい。在宅医療支援診療所「ケアタウン小平」も訪問した。また、府中市の子ども家庭支援センター「たち」も視察した。先進的な自治体に学ぼう。

## 空き家の実態調査からまちづくりを！



国分寺・生活者ネットワーク 高瀬 かおる

### <空き家の実態調査を！>

(問) 全国的に空き家対策が課題になっている。各地で老朽化した家屋等の倒壊の事故や犯罪、火災等の危険を防ぐための条例を制定する動きが進んでいるが、空き家に直接起因する問題に対応するだけでなく、空き家、空き地を未活用の地域資源としてとらえ、地域コミュニティの活性化に活用することで、地域の魅力を高めることができると考える。また、家族の形が変わり、生き方や暮らし方が多様化する現在、住み替えを見通した、高齢者、障がい者、子育て世帯、低所得者などの住宅政策も含めた総合的な空き家対策が必要だと考えるがいかがか。

(答) 総務省の統計によると、サンプル調査における推定値だが、国分寺市においても住宅総数が6万3,700あるうち、空き家が6,080戸となっている。福祉領域からも空き家をどう活用していくかというニーズが今後発生することは、推測がつく。同じ認識である。

(問) 実態調査が必要だと考えるがいかがか？

(答) 実態をつかむことは大事である。マンパワーによる現地調査には、費用がかかることから、例えば、緊急雇用創出事業を使うことなども合わせて研究が必要。課題として認識する。(問) 都市マスタープランの改定が始まることから、空き家活用の方向性を持った調査を！

### <就労支援について>

(問) 「国分寺市就労困難者への就労支援方針」に基づき「就労支援地域協議会」が立ち上がったが、商工会やJA、関心のある市民の方々がメンバーに入っていない。様々な立場の方が有機的に連携していった時に、地域のニーズと就労支援がつながっていくと考える。検討を。(答) イメージ作りをしながら取り組んでいく。(問) 農のもつ福祉力を活かした取り組みを、関係機関と連携し検討していただきたい。

■用水路の保全について⇒今後5年間かけて、通水状況や地中の敷設物等の調査、歴史的な希少性等の確認を行い、総合的に検討していく。

■国分寺高校東通りの安全性向上について提案

## 請願・陳情の提出について

請願・陳情はどなたでも提出できます。

平成25年第1回定例会(2月22日開会予定)からの審議を希望する方は2月4日(月)までに提出してください。

※ご不明な点は、事前にお問い合わせください。

調査担当(内581)